

「消防学校ニュース」

平成 29 年 2 月 28 日発行

<http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/kakushitsu/shobogakko.html>

◆救急科第 26 期修了 ---2か月間で救急の専門技術・知識を習得---

専科教育救急科第 26 期の 2 月後半は実技訓練が中心で、「内因性疾患」や「外因性疾患」のシミュレーション実習などを行いました。また、2 月 22 日から 24 日までの 3 日間は、訓練終盤の総仕上げとなる「病院実習」を実施し、消防学校ではなく病院等で現場の業務を体験しました。

救急科学生 110 人（県内 16 消防本部全て）は、実践的訓練で救急の専門技術・知識を習得し、2 月 28 日（火）に約 2 か月間の訓練を修了しました。

学生たちは、救急科修了により救急隊員としての要件を満たし、救急現場で処置ができるようになりました。

講師を務めていただいた関係の皆様、実習の場を提供していただいた各機関に改めて御礼を申し上げます。

写真左は内因性疾患の、写真右は外因性疾患のそれぞれのシミュレーション実習の様子



◆初任教育 2月の訓練

平成 28 年度初任科第 86 期は 10 月の入校から 5 ヶ月目に入っています。2 月の実技訓練は、厳しい寒さの中、実践的な訓練を行いました。「消防活動訓練」では、ポンプ車からの模擬木造家屋への放水・火災防ぎょ訓練などを、「消防活動応用訓練」では濃煙環境内での人命検索訓練などを実施しました。「救助訓練」ではロープ渡過・腕力登はん訓練や実火災体験型訓練などを実施しました。



実火災体験型訓練（コンテナ内部）



模擬家屋を使っての木造建物火災防ぎょ訓練